

わくわく中国文化



— 中国の伝統衣装 —

Illustration by KOH_HSL([instagram](#))

伝統衣装

漢服

黄帝が即位してから17世紀中盤の明王朝まで(紀元前2697年～1644年)の漢民族の居住地における伝統衣装とされます。漢服は華夏一漢の思想を中心とし、また漢民族の儀礼を基盤とした服装体系の総称です。

漢民族の形成とともに形成され、漢民族の発展とともに発展した服です。漢民族文化の象徴で、民族イメージの支柱です。

チャイナドレス

チャイナドレスは元々満洲貴族の衣装「旗装 (qí zhuāng)」に、1920年代の洋服製法を取り入れた衣装です。ですから、チャイナドレスは中国語で「旗袍 (qí páo)」といいます。



漢服に関する専門用語

深衣 (shēn yī)

深衣 (しんい) : 上下を別々に裁断してから、腰の部分で一つに縫い合わせたワンピース型の服のことです。

上衣下裳 (shàng yī xià cháng)

上衣下裳 (じょういかしょう) : 上衣とスカート状の下衣のことです。

袍衫 (páo shān)

袍衫 (ほうさん) : 上下を裁断せずに、一枚の生地で作られた服のことです。

褌 (kūn)

褌 (こん) : お尻全体を隠すズボンのことです。

袴 (kù)

袴 (く) : いくつかの種類がありますが、先秦時代では、股の開いたズボンのことです。

曲裾 (qū jū)

曲裾 (きょくきょ) :

腰元から裾にかけて曲線を描くような衿になっています。裾が広い上着で、イメージとしてはラッパをさかさまにしたような様子になります。

直裾 (zhí jū)

直裾 (ちよくきょ) :

後漢時代に中国全土で流行しました。裾の下に股のない袴を履いたとき、それを直裾袍がちゃんと覆えていないことに関係しています。

右衽 (yòu rèn)

右衽 (うじん) : 自分から見て左の衽を右の上に重ねる交領のことです。

广袖 (guǎng xiù)

広袖 (ひろそで) : 袖口の大きい衣服のことです。

系帯 (jì dài)

帯を締めることです。

襦 (rú)

襦 (じゅ) : 丈の短い服のことです。裏地付きと綿入れの二種類があります。

袄 (ǎo)

襖子 (あおし) :

襦より長いですが、袍より短いです。ゆったりした服で、裏地付きと綿入れの二種類があります。

衫 (shān)

衫 (さん) : 一重の上着で、よく汗を吸収します。右衽と対襟の形があります。

间裙 (jiān qún)

間縫裳 (まぬいのも) :

メインの赤とほかの色を繰り返して継ぎ合わせるスカートのことです。

伝統衣装

漢服に関する専門用語

半臂 (bàn bì)

半臂 (はんび) : 半袖の上着のことです。

帔 (pèi)

帔 (ひ) : 肩掛けのことです。

圓領 (yuán lǐng)

圓領 (えんりょう) :
袍のえりの形の一つで、くびまわりが円いものです。

幞头 (fú tóu)

幞頭 (ぼくとう) : 男性がかぶった頭巾です。

直領对襟 (zhí lǐng duì jīn)

直領对襟 (ちよくりょうたいきん) : 垂領 (たりくび) 両端を肩から胸の左右に垂らし、引き合わせて着用する垂れ下がった形のものです。

交領 (jiāo lǐng)

交領 (こうりょう) : 左右の衽を交差させる襟のことです。

褙子 (bèi zi)

褙子 (はいし) :
長さが膝下まであり、スリットのある長袖の上着のことです。

百迭裙 (bǎi dié qún)

百迭裙 (ひゃくてつくん) :
プリーツを細かく施した巻きスカートのことです。

窄袖 (zhǎi xiù)

窄袖 (さくしゅう) : ぴったりした細い袖のことです。

立領 (lì lǐng)

立領 (たてえり) : 首に沿って真っ直ぐに立った幅の狭い襟のことです。

纽扣 (niǔ kòu)

紐ボタン

长袄 (cháng ǎo)

長い襖子: 上着の丈は長く、スカートの露出が少ない裏地付きの服のことです。

比甲 (bǐ jiǎ)

比甲 (ひこう) : 襟なし・袖なしの対襟スタイルで、丈が膝下まで長いベストのことです。

霞帔 (xiá pèi)

色のきれいな雲のように美しい肩掛けのことです。

马面裙 (mǎ miàn qún)

2枚の生地を一部重ねて縫い合わせた巻きスカートのことです。

直裰 (zhí duō)

直綴 (じきとつ) : 背中央に裾まで貫いた縦の縫い目がある長衣のことです。

鹤氅 (hè chǎng)

鶴氅 (かくしょう) : 鶴の羽毛で作った衣のことです。